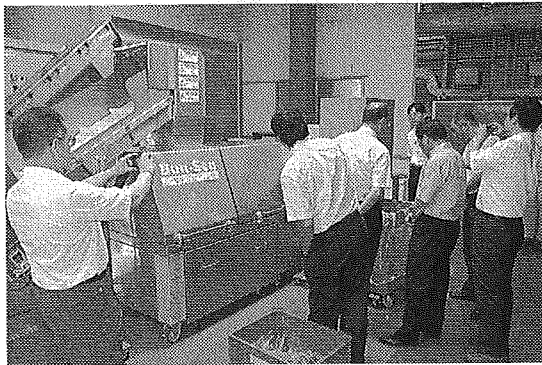


# ポリ袋自動洗浄に関心

近畿農水関連 企業環境対策協 学見カネミヤ

【半田】環境機器メ  
ーカーのカネミヤ（本  
社半田市八軒町12  
8、間瀬隆夫社長、電  
話0569・23・2

871)の主力製品、  
「BunSen」などを見  
学するため、近畿農林  
水産関連企業環境対策  
協議会の役員ら9人が  
22日、同社を訪れた。  
同協議会は、食品メ  
カネミヤが持  
つ汚れたポリ袋を少な  
い水量で、自動洗浄す  
る技術を見学。1袋2  
秒という高  
速で次々と  
出てくる洗  
浄されたプ  
ラスチック  
を手に取  
り、興味深  
く機械を見  
ていた。



自動洗浄処理機「BunSen」  
稼働状況を見学した

「廃棄物は  
減らして、  
リサイクル  
したいと思

っている。素晴らしい  
技術だと思つ」と感心  
していた。  
カネミヤの環境事業  
部の青山亜矢子氏は、  
「コストをかけ廃棄物  
を処理するのではな  
く、リサイクルできる  
有価物にする当社の技  
術を知っていただけれ  
ば」と、随時見学会を  
受け入れており、これ  
までも年間15件ほど実  
施している。

「7月に一足早い夏  
り、大分県の由布院に  
で農作業を体験した」  
は、おとう工房いし  
の石川伸さん。毎年恒  
で、今年も社員9人と

の夏休み



おとう工房いし  
石川